

# 群馬県議会だより 第107号

題字は群馬県立渋川女子高等学校2年生 書道部 そめや あやね 染谷 絢音さんの書道作品です

発行／群馬県議会 編集／県議会図書広報委員会  
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 TEL 027-226-4131 (政策広報課)

## あけましておめでとうございます

### 本年も県民の皆さまのために頑張ります



第3回後期定例会本会議における採決

## 新年のごあいさつ

群馬県議会議長

井下 泰伸



明けましておめでとうございます。令和8年の新春を迎えるにあたり、群馬県議会を代表して謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年は、我が国において初めて女性の内閣総理大臣が誕生するという、歴史的な節目の年となりました。

地方議会においても、多様な視点を政策に反映させることが求められており、群馬県議会としても、こうした時代の変化に的確に対応し、地域課題の解決と持続可能な社会の構築に取り組んでまいります。

県内では、人口減少や少子高齢化に加え、物価高騰による生活や事業活動への影響が続いており、地域経済の停滞が懸念されます。県議会といたしましては、山本知事と協力し合いながら、エネルギーコストの負担軽減や中小企業支援など、物価高対策を着実に講じることで、県民の暮らしの安定と幸福度の向上を図ってまいります。

各議員が、それぞれの地域において県民の皆様の声をしっかりと受け止めて県政に届けるよう、最善を尽くしてまいりますので、お力添えをお願いいたします。

また、本県が誇る温泉文化の継承・発展にも力を注いでいきます。

ユネスコ無形文化遺産への登録に向けて、山本知事のリーダーシップのもと着実に歩みを進めており、県議会としても、一致協力して、温泉文化の魅力を世界に発信できるよう後押ししてまいります。

さらに、県議会では「開かれた議会」の実現に向け、ICTの活用や情報発信の充実を図り、若い世代との対話を通じて政治への関心を高める取組を積極的に進めています。

議長就任後には、群馬県ゆかりの著名な方々との対談「次代へつなぐメッセージ」を開始いたしました。この対談における各氏からのエールやメッセージが、次代を担う若い世代の社会や政治への関心を高める一助となれば大変うれしく思います。

新たな年を迎え、本年が皆様にとりまして健やかで幸多き一年となりますよう、心から祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。